

令和7年度 ニツ橋地域ケアプラザPDCAシート\_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

— 総括表 —		
◆ 事業計画		
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性		
【地域の現状】 コロナ終息後2年が経過しましたが、まだまだ以前のような活気が充分に取り戻せているとは言い難い状況にあります。活動自粛の影響から心身の虚弱高齢者が増えていることが大きな原因のひとつとなっています。また、介護までは必要としないが、ちょっとした生活支援が必要な高齢者（特に情報や地域活動の情報などが届きにくいシニア男性）が増えています。		
【今後の方向性】 地域で得た様々な情報から、早い段階で地域課題をキャッチし、停滞することなく継続した支援につなげます。 また、地域のつながり・支えあいが充実する様に地域のみならずと地域課題に取り組むと共に、見守りや多様な主体との連携、参加の仕組みを作ります。 さらに、シニア男性をターゲットとした参加型の事業を展開します。		
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組		
新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	5職種カードを用いて地域ケアプラザの機能をわかりやすく周知することで、地域が地域ケアプラザを身近に感じ、介護だけでなく子育てや障害など多岐にわたり早い段階での相談が増える。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	プラザエリアを対象に介護予防の担い手連続講座を行い、新たな担い手の確保やフォローアップにつなげる。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の子育て支援者や保育園の先生、にこてらすなどの関係機関と協力し、不安に寄り添えるような事業を組み立てる。 お悩み相談の時間など、保護者同士が積極的にコミュニケーションをとれるような機会を作っていく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	包括圏域の居宅介護支援事業所、介護予防支援・介護予防ケアマネジメントの委託をしている事業所のケアマネジャーを対象に、身近なケースを取り上げて事例検討会を企画・開催する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ケアプラザエリアの施設や民間企業等の情報把握を行い、協力関係を構築する。 個別や地域のニーズに応じて、協力可能な施設や民間企業のコーディネーターや自主事業の開催を行う。
◆ 事業報告・事業実績評価		
<input type="checkbox"/> 振り返り		
<input type="checkbox"/> 区からのコメント		

# 令和7年度ニッ橋地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	利用者の意向や希望を確認しながら、真のニーズを把握し、利用者にとって必要なサービスを調整します。サービス調整にはインフォーマルも含む様々なサービスを提示し自己選択を支援します。 施設利用者においては、施設利用マニュアルに添って、適切に対応を行ってまいります。	職員の意識啓発を行うために、研修やヒヤリハットの共有を行っていきます。個人情報においては全体職員会議の中で、全職員に向けて行います。 他の施設での事故等も共有し自分事として考える機会を持ちます。
実績		

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	1 利用者本人の役割や強み、達成可能な目標設定を意識した介護予防支援・介護予防マネジメントプランを作成します。 2 ケアマネジャーが地域とのつながりやインフォーマルサービスを意識した介護予防プランを作成します。	1 住み慣れた地域で自立した日常生活ができる事を目標に居宅サービス計画します。  2 医療機関、介護保険事業所、地域資源等と連携を図り多様な事業者から効率的にサービスが提供されるように調整し、常にご利用者の立場で公正中立な居宅サービス計画を策定します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額  【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額  【その他料金】
職員体制	主任ケアマネジャー(管理者)1名(常勤兼務) 看護師 1名(常勤兼務) 社会福祉士 1名(常勤兼務) 担当職員 2名(非常勤専従 2名)	管理者 1名(常勤兼務) 介護支援専門員 3名(非常勤専従 3名)
契約者数		

## 3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	1 利用されるお一人お一人の生き方を大切に、その人らしく生き活きと健やかに過ごせるようにサービスを提供いたします。  2 家族に対しても、介護疲れの軽減をはじめ、介護技術や介護上の相談ができる、安心で身近な窓口となるよう心がけます。  3 地域に開かれた施設として、ボランティア活動の受け入れを積極的に行い交流を広げていきます。また、各部門や他機関との協力・連携を図り、職員一人ひとりが専門職として地域社会の資源となるように努めます。  4 デイサービスが利用者の在宅生活を支える担い手の1つとなるよう、身体・精神・環境等、あらゆる面における状況の的確な把握に努めます。「専門職としての知識」と「思いやり」をもって、利用者が必要としていることは何かを正しく理解し受け止め、実現に向けて行動いたします。		
実施体制	【実施日数】 359日(年末年始6日間休み)  【提供時間】 10時15分～15時20分  【定員】 31名	【実施日数】  【提供時間】  【定員】	【実施日数】  【提供時間】  【定員】

	<b>【サービスに係る費用】</b> 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	<b>【サービスに係る費用】</b> 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	<b>【サービスに係る費用】</b> 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額	
利用料金	(1割負担) (2割負担) (3割負担)			
	《要介護1》 611円 1,222円 1,833円			
	《要介護2》 722円 1,443円 2,165円			
	《要介護3》 833円 1,666円 2,499円			
	《要介護4》 944円 1,887円 2,830円			
	《要介護5》 1,055円 2,110円 3,165円			
	加算額			
	《入浴》 43円 86円 129円			
	《個別機能訓練加算Ⅰイ》 60円 120円 180円			
	《体制強化Ⅰ》 24円 47円 71円			
	《科学的介護推進体制加算》 43円 86円 129円			
	《介護職員等処遇改善加算Ⅰ》 所定単位数に1000分の92を乗じた単位数を加算			
	(1割負担) (2割負担) (3割負担)			
	《要支援1》 1,928円 3,855円 5,783円			
	(要支援2/週1回程度) 1,928円 3,855円 5,783円			
《事業対象者、要支援2/週2回程度》 3,882円 7,764円 11,646円				
加算額				
《科学的介護推進体制加算》 43円 86円 129円				
《体制強化加算Ⅰ》				
要支援1 95円 189円 283円				
(要支援2/週1回程度) 95円 189円 283円				
《事業対象者、要支援2/週2回程度》 189円 378円 566円				
《介護職員等処遇改善加算Ⅰ》 所定単位数に1000分の92を乗じた単位数を加算				
<b>【その他料金】</b> 昼食代:800円(おやつ代含む)	<b>【その他料金】</b>	<b>【その他料金】</b>	<b>【その他料金】</b>	
職員体制	生活相談員5名 (常勤兼務3名、非常勤兼務2名) 介護職員12名 (常勤兼務3名、非常勤兼務9名) 看護職員4名(非常勤兼務)			
契約者数等	<b>【延べ利用者数】</b> <b>【契約者数】</b>	<b>【延べ利用者数】</b> <b>【契約者数】</b>	<b>【延べ利用者数】</b> <b>【契約者数】</b>	

令和7年度「ニッ橋地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,010,354	0	20,010,354	0	20,010,354	
内 受領額	20,010,354		20,010,354		20,010,354	横浜市より
内 戻入額					0	
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代	0		0		0	
内 自動販売機手数料	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
その他			0		0	
収入合計	20,010,354	0	20,010,354	0	20,010,354	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,931,000	0	10,931,000	0	10,931,000	法人本部経費は含まない
本俸	8,372,000		8,372,000		8,372,000	
社会保険料	897,000		897,000		897,000	
手当計	1,564,000		1,564,000		1,564,000	
内 健康診断費	7,000		7,000		7,000	
内 勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000		6,000	
内 退職給付引当金繰入額	85,000		85,000		85,000	
内 その他	0		0		0	
事務費	3,288,000	0	3,288,000	0	3,288,000	法人本部経費は含まない
旅費	6,000		6,000		6,000	
消耗品費	67,000		67,000		67,000	コピー用紙、トイレットペーパー、文具等
会議領い費	18,000		18,000		18,000	
印刷製本費	55,000		55,000		55,000	広報紙印刷費
通信費	197,000		197,000		197,000	後納郵便代、電話料金等
使用料及び賃借料	1,349,000	0	1,349,000	0	1,349,000	
内 自販機目的外使用料 (横浜市への支出)	0		0		0	
内 その他	1,349,000		1,349,000		1,349,000	会計システム、beat、印刷機・複合機リース等
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	11,000		11,000		11,000	施設賠償責任保険保険料
内 職員等研修費	3,000		3,000		3,000	
振込手数料	30,000		30,000		30,000	振込手数料
リース料	438,000		438,000		438,000	駐車場賃借料
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
公租公課	1,094,000	0	1,094,000	0	1,094,000	
事業所税	0		0		0	
内 消費税	1,094,000		1,094,000		1,094,000	
内 印紙税	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
その他	20,000		20,000		20,000	市社協会費、区社協会費
事業費	1,383,000	0	1,383,000	0	1,383,000	法人本部経費は含まない
内 自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	351,000		351,000		351,000	障害者余暇支援、小学生ボランティア体験、備品購入
内 その他	1,032,000		1,032,000		1,032,000	人事・労務システム保守料等
管理費	3,928,000	0	3,928,000	0	3,928,000	法人本部経費は含まない
光熱水費	1,614,000		1,614,000		1,614,000	
清掃費	1,107,000		1,107,000		1,107,000	
機械整備費	240,000		240,000		240,000	
設備保全費	967,000	0	967,000	0	967,000	
空調衛生設備保守	202,000		202,000		202,000	
消防設備保守	28,000		28,000		28,000	
電気設備保守	78,000		78,000		78,000	
害虫駆除清掃保守	26,000		26,000		26,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	633,000		633,000		633,000	自動ドア、エレベーター、設備総合巡視点検保守等
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算・指定額
太陽光パネル保守点検	0		0		0	
太陽光パネル修繕 (追加)			0		0	
その他	6,354	0	6,354	0	6,354	
内 6,354	6,354		6,354		6,354	
支出合計	20,010,354	0	20,010,354	0	20,010,354	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	351,000	0	351,000	0	351,000	
自主事業 収支	△ 351,000	0	△ 351,000	0	△ 351,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「ニッ橋地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>指定管理料【包括】</b>	<b>32,966,336</b>	<b>0</b>	<b>32,966,336</b>	<b>0</b>	<b>32,966,336</b>	横浜市より
内 受領額	32,966,336		32,966,336		32,966,336	
内 戻入額					0	
<b>指定管理料【介護予防】</b>	<b>154,000</b>		<b>154,000</b>		<b>154,000</b>	横浜市より
<b>指定管理料【チームオレンジ】</b>	<b>30,000</b>		<b>30,000</b>		<b>30,000</b>	横浜市より
<b>指定管理料【生活支援】</b>	<b>6,187,717</b>	<b>0</b>	<b>6,187,717</b>	<b>0</b>	<b>6,187,717</b>	横浜市より
内 受領額	6,187,717		6,187,717		6,187,717	
内 戻入額					0	
<b>自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】</b>			<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】</b>			<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】</b>			<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】</b>			<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>雑入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
<b>その他</b>			<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>収入合計</b>	<b>39,338,053</b>	<b>0</b>	<b>39,338,053</b>	<b>0</b>	<b>39,338,053</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>39,913,000</b>	<b>0</b>	<b>39,913,000</b>	<b>0</b>	<b>39,913,000</b>	法人本部経費含まない、
内 本俸	18,127,000		18,127,000		18,127,000	
内 社会保険料	2,126,000		2,126,000		2,126,000	
内 手当計	11,195,000		11,195,000		11,195,000	
内 健康診断費	35,000		35,000		35,000	
内 勤労者福祉共済掛金	30,000		30,000		30,000	
内 退職給付引当金繰入額	2,400,000		2,400,000		2,400,000	
内 その他	0		0		0	
<b>事務費</b>	<b>1,359,000</b>	<b>0</b>	<b>1,359,000</b>	<b>0</b>	<b>1,359,000</b>	法人本部経費含まない、
内 旅費	50,000		50,000		50,000	
内 消耗品費	250,000		250,000		250,000	コピー用紙、インク代等
内 会議諸費	0		0		0	
内 印刷製本費	0		0		0	
内 通信費	149,000		149,000		149,000	後納郵便代、電話料金等
内 使用料及び賃借料	520,000	0	520,000	0	520,000	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
内 その他	520,000		520,000		520,000	会計システム、beat、駐車場賃借料等
内 備品購入費	100,000		100,000		100,000	
内 図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	12,000		12,000		12,000	施設賠償責任保険保険料
内 職員等研修費	1,000		1,000		1,000	
内 振込手数料	47,000		47,000		47,000	振込手数料
内 リース料	120,000		120,000		120,000	印刷機・複合機リース等
内 手数料	0		0		0	
内 地域協力費	0		0		0	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
内 印紙税	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
内 その他	110,000		110,000		110,000	市社協会費、区社協会費、福利厚生費
<b>事業費</b>	<b>2,051,000</b>	<b>0</b>	<b>2,051,000</b>	<b>0</b>	<b>2,051,000</b>	
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定量
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,017,000		1,017,000		1,017,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	220,000		220,000		220,000	
内 その他	0		0		0	
<b>管理費</b>	<b>1,821,000</b>	<b>0</b>	<b>1,821,000</b>	<b>0</b>	<b>1,821,000</b>	法人本部経費含まない、
内 光熱水費	800,000		800,000		800,000	
内 清掃費	295,000		295,000		295,000	
内 機械警備費	64,000		64,000		64,000	
内 設備保全費	662,000	0	662,000	0	662,000	
内 空調衛生設備保守	76,000		76,000		76,000	
内 消防設備保守	8,000		8,000		8,000	
内 電気設備保守	21,000		21,000		21,000	
内 害虫駆除清掃保守	7,000		7,000		7,000	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	550,000		550,000		550,000	自動ドア、エレベーター、設備総合巡視点検保守等
内 共益費	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
<b>修繕費</b>	<b>126,000</b>		<b>126,000</b>		<b>126,000</b>	予算：指定量
<b>その他</b>	<b>68,053</b>	<b>0</b>	<b>68,053</b>	<b>0</b>	<b>68,053</b>	法人本部経費含まない
内	68,053		68,053		68,053	
<b>支出合計</b>	<b>39,338,053</b>	<b>0</b>	<b>39,338,053</b>	<b>0</b>	<b>39,338,053</b>	
差引	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,421,000	0	1,421,000	0	1,421,000	
自主事業 収支	△ 1,421,000	0	△ 1,421,000	0	△ 1,421,000	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:ニッ橋地域ケアプラザ

令和7年4月1日~令和8年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	15,616		15,616	19,686		19,686	70,914		70,914			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	46	0	46	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0	26		26			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	20		20			0
	<b>収入合計(A)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>15,616</b>	<b>0</b>	<b>15,616</b>	<b>19,686</b>	<b>0</b>	<b>19,686</b>	<b>70,960</b>	<b>0</b>	<b>70,960</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
支出	人件費			0	4,218		4,218	14,446		14,446	50,061		50,061			0
	事務費			0	0		0	48		48	940		940			0
	事業費			0	8,792		8,792	395		395	24,007		24,007			0
	管理費			0	0		0	0		0	0		0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	<b>支出合計(B)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>13,010</b>	<b>0</b>	<b>13,010</b>	<b>14,889</b>	<b>0</b>	<b>14,889</b>	<b>75,008</b>	<b>0</b>	<b>75,008</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
	<b>収支(A)-(B)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2,606</b>	<b>0</b>	<b>2,606</b>	<b>4,797</b>	<b>0</b>	<b>4,797</b>	<b>-4,048</b>	<b>0</b>	<b>-4,048</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	ちびっこルーム	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の中でつながりが希薄な子育て世代が、先輩や同世代の保護者、子育て支援者に子育てに関する相談、交流、情報を得るきっかけの場となることを目的に開催。	3:養育者及び乳幼児		【内容】子育て世代の集いの場。フリースペース。新規参加者が参加しやすいイベントを開催する。 【時期】毎月第4金曜日10時30分～11時30分(8月、12月、2月、3月除く年8回)	0	0	0	0
2	親子でぎゅーっとスキンシップ	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	瀬谷区内の保育園と区内ケアプラザが連携し、地域の子育て世代に子育てのヒントや相談の場を提供する目的で開催。	3:養育者及び乳幼児		【内容】未就園児と保護者へ親子遊びの方法や手作りおもちゃの紹介などといった子育てに関するアドバイスをを行う。区内保育園共催で12月に1回。	0	0	0	0
3	見て！来て！知って！遊ぼう	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	瀬谷区子育て応援ネットワーク主催で瀬谷区内の未就園児と保護者を対象に、子育て世代が孤立しないよう、居場所などの情報提供を行うことを目的に開催。	3:養育者及び乳幼児		【内容】区内の未就園児と保護者向けに子育て支援を実施しているの居場所の情報提供、子育て世代同士や子育て支援者と繋がる場としてイベントを実施する。 【時期】ニツ橋ブロックは10月に1回。	0	0	0	0
4	サマーチャレンジ小学生福祉教育講座	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	小学生及び親世代にケアプラザの周知や若い世代から福祉を身近に感じてもらい、福祉について考えるきっかけの場となることを目的に開催。	4:子ども・青少年		【内容】こども薬剤師体験(瀬谷区薬剤師会共催) 【時期】7～8月に1回。	0	0	0	0
5	障害者余暇支援事業スタイルF	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	就労開始する10代から20代の障害のある方が地域とつながるきっかけの場として開催。地域住民との交流から、相談の場、やりがい、思いやりの気持ちを育て、地域共生のつながりの場を提供する目的で開催。	2:障害児・者		【内容】ポッチャやグラウンドゴルフなどのスポーツ、作品制作などを実施。 【時期】偶数月第1日曜日開催。(年6回開催)	0	0	0	0
6	多世代交流コンサート	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	多世代が集う場を提供するとともに、普段ケアプラザを利用しない世代への周知を目的に開催。	5:地域	1, 2, 3, 4	【内容】多世代向けコンサートを通して、普段来所の機会のない人にケアプラザの役割を周知する。 【時期】秋頃から年明けまでに1回。	0	0	0	0
7	男のボランティアとなり組事務局	平成14年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	区内の高齢者世帯の生活支援を引き受けるボランティア団体の事務局を行う。	1:高齢者		【内容】活動団体へのボランティアコーディネーターなど事務局業務。 【時期】月1回定例会。その他年間通して申込受付調整。	0	0	0	0
8	ボランティア交流会	平成19年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	様々な活動を行っているボランティア同士が互いの活動について共有し、交流することで活動の場や内容を広げ、ボランティア精神を再確認する機会を提供することを目的に開催。	5:地域		【内容】ボランティア同士のグループワーク、ボランティアによる活動発表。 【時期】年1回秋頃開催予定。	0	0	0	0
9	貸館利用団体懇談会	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	様々な活動を行っている貸館利用団体同士が互いの活動を理解し、共有することで活動の場や内容を広げ、福祉保健を広める機会を提供することを目的に開催。	5:地域		【内容】ケアプラザの利用に関する説明や利用団体同士の交流、お互いの活動を理解し、協力し合えるよう話し合いの場。 【時期】年1回12月ごろ	0	0	0	0
10	広報紙かがやき発行	平成4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザの活動の周知をすることを目的に偶数月に発行。担当連合の回覧版での周知の他に銀行や病院、その他施設などに配架している。	5:地域	1, 2, 3, 4	【内容】ケアプラザの事業や地域情報を紹介し、地域住民が福祉活動の興味をもってもらうよう広報する。 【時期】偶数月発行。(年6回)連合回覧や配架。	0	0	0	0
11	トーンチャイムボランティア	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	お茶出しのような活動以外のボランティア育成のため実施。比較的手軽に演奏できるトーンチャイムを通じて活動できるため将来的には自主化し、地域活動につなげることを目的とする。	5:地域		【内容】ボランティア活動のきっかけづくりとして、誰もが気軽に楽しめるトーンチャイムを通して活躍の場を広げ、新しいボランティアの横のつながりの場として実施する。 【時期】毎月1回程度。	0	0	0	0
12	我がごと まるごと 健康ボランティア講座	令和6年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	介護予防にかかわる担い手育成。仲間づくり。地域介護予防活動支援事業事業と共催。	1:高齢者		【内容】全5回。地域の介護予防ボランティアグループ「虹の架け橋」「ニツ橋フレイルPG」や、サロン活動の担い手、活動に関心のある方対象のスキルアップ・フォローアップのための講座。 【時期】5/30(金)午前、6/30(金)午前、7/30(水)午前、10/31(金)午前、11/28(金)午後	0	0	0	0
13	月いち 太陽 de GOGO 「おひさまの会」	令和6年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	各地域ケアプラザから遠方でアクセスしづらい地域在住の虚弱高齢者のフレイル予防。地域ケアプラザを身近な存在と認識し、気軽に相談できる関係づくりが行える。地域活動ホームが地域住民に認識される。通いの場の立ち上げ、自主グループ化につなげる。介護予防普及啓発事業と共催。	1:高齢者		【内容】全5回。フレイル予防について、体力測定、仲間づくりのための茶話会など。自主化に向けた講座。 【時期】14/10(木)、5/8(木)、6/12(木)、7/10(木)、9/11(木) いずれも13時30分から15時	0	0	0	0
14	サロン連絡会	令和7年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域ケアプラザエリアにあるサロン活動の担い手同士が、情報交換をきっかけに活動に役立つアイデアなどを持ち帰ることができている。サロン活動の「見守り」の機能について再確認できている。	5:地域	1	【内容】サロン活動の情報交換会。認知症への理解啓発や見守りについてのミニ講話。 【時期】9月下旬	0	0	0	0

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライン 参加人数
15	歌って 笑って 元気になろう ♪ 音楽で脳トレ	令和6年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	地域に在住する高齢者が、音楽を主軸に介護予防の具体的な取組方法を学び、日常生活の中での実践につながる介護予防に役立てられるようになる事に加え、音楽を通して仲間づくり健康づくりにつながる。自主グループ化を想定して、生活支援体制整備事業としてかかわる。	1：高齢者		【内容】合唱・合奏ほか音楽を通じての脳トレ、介護予防の必要性についてのミニ講座（口腔機能向上・認知症予防・軽運動・フレイル予防） 【時期】5/14(水)、5/28(水)、6/11(水)、6/25(水)、7/9(水)、7/23(水)いずれも10時～11時30分	0	0	0	0
16	男性のための おひとり様料理講座	令和7年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	地域に在住する男性が、男性同士が交流の場を持ち仲間づくりができる事と、毎日の食事作りを自分で行う事ができる知識や技術を学び習得することでひとり暮らしや家族への支援などに活用でき、元気に豊かな高齢期を過ごすことができる。自主グループ化も想定して、生活支援体制整備事業としてかかわる。	1：高齢者		【内容】毎日の食事作りに役立つ講義と実技 【時期】5/26(月)、6/23(月)、7/28(月)いずれも10時～11時30分	0	0	0	0
17	介護者のつらい「いっぶくの会」	平成31年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護者同士が日々の介護に関する辛さや思いを吐露して共有することで、介護負担の軽減や、高齢者虐待等の予防につながる。	5：地域		【内容】介護者に対する情報提供と、介護者同士の情報交換。 【時期】隔月に開催。	0	0	0	0
18	シニアライフ講座	令和元年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	高齢になって病気や障害となり判断能力が低下しても、住み慣れた地域で安心して生活を継続できる知識をもっていただくことを目的とする。	5：地域		【内容】 第1回 エンディングノート書き方講座 第2回 相続と遺言 第3回 在宅医療について 第4回 高齢者施設について 【時期】10月に4回シリーズで開催	0	0	0	0
19	認知症講座	令和2年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	認知症の種類や症状、診断、治療法などを学び、早期発見、早期対応につながることを目的とする。	5：地域		【内容】 ①認知症について（症状、診断、薬、相談など）の講義 ②参加者からの質問タイム 【時期】令和7年9月に予定	0	0	0	0
20	高齢者虐待防止研修	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	高齢者虐待を身近に発見するサービス事業者職員に対し、高齢者虐待防止の知識と理解を深め、早期発見と対応について学び、虐待防止のための意識向上をはかる。	6：事業者		【内容】 包括社福が講師となって研修を開催する ①高齢者虐待の現状について ②高齢者虐待事例の検討 【時期】令和7年9月	0	0	0	0
21	チームオレンジ	令和7年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	認知症でも趣味活動や生活エリアでの関わりを継続できるように、団体やグループのメンバーに社会や地域の現状を捉えていただき、認知症になっても参加可能で継続できる体制を作っていくことを目的とする	5：地域		【内容】 ①貸室団体懇談会、②サロン連絡会にて認知症講座を行う 【時期】 ①令和7年9月26日 ②令和7年11月5日	0	0	0	0